

大学院ニュースレター

久留米大学大学院医学研究科

第 68 号 / 2013 年 9 月 17 日発行

編集 / 医学研究科長

『私の修行時代』

物理学 教授 鶴岡 富士雄

私の専門は物理である。物質の性質を調べる物性物理という分野。超音波を使ってその性質を調べることもあるといえば、医学と関係なくもないだろう。とはいうものの、物理の話をするより、広く科学、物理についての思いや修行時代を紹介して、私に課せられた義務を果たそうと思う。随分と前のことではあるが、いろいろ苦勞をしたときのことは強く印象に残っているようだ。

もともと、大学受験において数学科か物理科をと迷っていた根拠には数式を用いて何かきっちりとした結果の出せる手段というものに、未来を見通せる道具に憧れがあった。それでも、結果が具体的に現れる物理に最終的には移っていった。冷戦や安保騒動の TV 報道には何か得体の知れない恐怖というものを感じていた。明日はどうか、明日は本当に来るのだろうか。こんな社会現象にも数式や物理が将来への見通しを立てるのになんらかの役に立つのではないかと信じていた。

大学院に進むと田舎から出てきた私は“できる”学生に圧倒された。どんな思考方法をすればそんな解決法を考え付き、解答にいたるのだろうか、と。同時に自分の力量を悟りもした。何がその基本にあるのかとの思いもあり、彼らへの接近を試み、注意深く観察もした。その結果、何か得られたのか記憶はあいまいである。大学院で

の研究題目は具体的に何に役立つというものでもなく、物質の物理的な性質の面白さの追求、解明であった。指導教官と議論しようにもまだまだ基礎知識の不足を痛感するのみであった。関連文献を読み漁っても、それらが直ちに役に立つわけでは無かった。効率的な方法は少なくとも自分にはないらしいということを知ることができた。

その後、ドイツ語圏の国に奨学金を得て留学する機会を得た。英語圏ではなくドイツ語圏であったことはその後の研究生生活全般に大きなハンディ、障害になった。研究室や日常生活ではドイツ語が必要とされ、英語は時々使われた程度であった。研究に関する語彙は英語のほうが圧倒的に多く、日常使う言葉はドイツ語で、私の語学的な能力の限界もあって、留学経験者の持ちうるであろう語学力、特に英語は貧弱なままであった。その一方で、短期間に修得を余儀なくされた言葉、ドイツ語の勉強法は“文法+語彙”の構図を自分なりに確立して、外国語修得に対する抵抗を大きく減らした。どこの言葉でも語彙が最終的にはものを言うようだ。

ドイツの奨学金システムは経済的な支えのみならず研究、それも広い分野を覆う研究に対する支援も充実していた。ドイツの研究システムの強固さや地道な研究姿勢を感じることができた。

研究の進行では私の提案に対して、私に

はとても想像のできないような斬新というか、全く見方の違う意見や提案を、室の同僚からもらった。自分の知識の矮小さや守備範囲の狭量さを痛感した。その解決方法として書籍、文献以外に、学会、集会のより積極的な活用、利用を教えられた。多くの意見を聞くには学会は大変に有効であった。また、自分にそれほど関連の無い分野であっても興味のある分科、会合には参加し、積極的に質問するという姿勢である。帰国後も余りにも基礎的な質問をして、変な目で見られることを多々経験した。それでも、質問が少なく持ち時間の余っているときなどには、話者や座長から歓迎される

ときもある。うまくことが運んで、研究室を見学させてもらえたりすると、恥を忍んで質問してよかったと思ったりする。文献からではとても入手できない具体的な情報を得られることがある。

宇宙というシステムが生まれたズーッと後に出現した頭脳が、なぜ彼らの言葉でそのシステムの活動を表現、構築することが可能なのかということ。宇宙という塊を制御している実体は何を意図して、どこに収束させたいのかということ。修行時代を通過した私の心に残ったことはこんなことである。



事務通信

◆修士・博士課程の皆様へ◆

研究題目及び学位論文提出予定の確認調査実施について

修士課程第2学年、博士課程第4学年学生の皆様を対象に、研究題目及び学位論文提出予定の確認調査を実施しております。調査書類に必要事項を記入の上、10月8日(火)までに、必ず医学部事務部教務課まで御返送下さい。

併せて学位論文の申請・審査手続通知についてもご確認ください。

(学位論文のお問い合わせ先：医学部事務部庶務課担当：生野 内線 3014)

平成25年度大学院医学研究科特別講義カリキュラム 後期日程のお知らせ

担当講座	講義日時	会場	講演者	講義テーマ
病院病理部	9月24日 (火) 19:00~ 20:30	病院本館2階 会議室(1)	伊藤 智雄 先生 (神戸大学医学部附属病院 病理部・教授)	免疫染色の精度管理
皮膚科学	9月26日 (木) 18:00~ 19:30	臨床研究棟 2階 カンファレン ス室	Miroslav Blumenberg 先生 (Departments of Dermatology and Biochemistry and Molecular Pharmacology, NYU Langone Medical Center/Associate Professor)	Skinomics, the story of EGF and antagonists
感染医学 (基礎感染医学部門)	10月3日 (木) 17:00~ 18:30	基礎1号館 2階会議室	神谷 茂 先生 (杏林大学医学部・教授)	プロバイオティクスの 医学における応用
歯科口腔医療センター	10月17日 (木) 16:30~ 18:00	教育1号館 5階 1501教室	篠原 正徳 先生 (熊本大学大学院生命科学 研究部総合医薬科学部門感 覚運動医学講座・教授)	口腔癌患者に対する腫 瘍特異的抗原由来ペプ チドを用いた癌ワクチ ン療法

先端癌治療研究センター(肝癌部門)	10月17日 (木) 18:00～ 19:30	臨床研究棟 2階 カンファレンス室	久保田 義顕 先生 (慶應義塾大学総合医科学研究センター・特任講師)	腫瘍の血管新生について(仮) 血管の発生と腫瘍血管新生
外科学(小児外科部門)	10月17日 (木) 18:00～ 19:30	教育1号館 5階 1501教室	牛木 辰男 先生 (新潟大学大学院医歯学総合研究科顕微解剖学分野・教授)	走査型イオン伝導顕微鏡による生体試料の液中三次元観察
神経精神医学	未定 17:30～ 19:00	臨床研究棟 2階 カンファレンス室	中村 純 先生 (産業医科大学医学部精神医学教室・教授)	未定
解剖学(顕微解剖・生体形成部門)	未定	教育1号館 5階 1501教室	小室 輝昌 先生 (早稲田大学・名誉教授)	消化器運動調節に関わる細胞群について (仮)

日時・場所等に変更がある場合には、大学院医学研究科ホームページでお知らせします。また、5回以上のセミナー出席およびレポート提出により単位認定を行っております。当該科目履修登録者は各セミナー出席の上、1週間以内に医学部事務部教務課までレポートをご提出下さい。

その他、多数のご参加をお待ちしております。

◆博士課程の皆様へ◆

平成25年度博士課程共通科目後期講義計画 及びレポート提出について



共通科目を履修された方には既に通知しておりますが、今一度講義計画及びレポートの提出期限についてご確認の上、所定の期日までにご提出ください。なお、講義の変更等ある場合には、大学院ホームページ学生掲示板にてお知らせしますので、そちらもご覧いただくようお願い致します。

●講義計画（後期日程）＆レポート提出

実施時期	科目名	科目担当責任者	場所	講義日程/レポート
後期	臨床研究主任研究者養成ユニット	山田 亮教授 (先端癌治療研究センター)	教育1号館 1501教室	時間割：水曜6限 18:00～19:30 日程：9月18・25日、 10月2・9・16・23・30日 11月6・13・20・27日、 12月4日講義実施。 レポート：第1回講義時に指示有
後期	臨床・基礎研究と生命倫理(コンサルテーション)	嘉村敏治教授 (産婦人科学)	教育1号館 1501教室	時間割：木曜6限 18:00～19:30 日程：10月10日 11月7・14日講義実施。 レポート：課題4題 別途指示書有 古賀教授：7/31(水)18時締切 小児科医局(村上)へ提出 嘉村教授：11/29(金)17時締切 教務課窓口へ提出 石原教授：11/29(金)17時締切 教務課窓口へ提出 福重教授：1/31(金)17時締切 緩和ケアセンター福重教授へ提出

後期	科学的根拠に基づく医療 (EBM)	鳥村拓司教授 (先端癌治療研究センター 肝癌)		レポートのみ: 「EBMの功罪について」別途指示書有 2/3 (月) 17時締切 教務課窓口へ提出
秋期集中	研究者養成リテラシー	野口正人教授 (医化学)	教育1号館 1414教室	時間割: 秋期集中 木曜 15:00~16:30 日程: 10月31 11月5・6・7・8 Gary Wyckoff レポート: 「ワイコフ先生に対する感想文(A4 1枚) ※講義時に指示有
後期	プロテオーム / ペプチド解析	東元祐一郎准教授 (化学)	教育1号館 1501教室	時間割: 火曜6限 18:00~19:30 日程: 1月7・14・21・28日 レポート: 課題1題 別途指示書有 2/14 (金) 17時締切 教務課窓口へ提出

平成26年度入学試験 要項決定!!

平成26年度大学院医学研究科入学試験の要項が、下記の通り決定しましたのでお知らせ致します。

【試験日程】

修士・博士ともに同一

*前期試験

出願受付期間: 平成25年9月17日(火)~平成25年9月27日(金)

試験期日: 平成25年10月15日(火)

合格発表: 平成25年11月15日(金) 午前10時

*後期試験

出願受付期間: 平成26年1月14日(火)~平成26年1月24日(金)

試験期日: 平成26年2月18日(火)

合格発表: 平成26年3月14日(金) 午前10時

※他に出願資格審査申請受付期間を設定しているのでご注意ください。

【試験内容】

*修士課程

《基礎医学群・社会医学群・分子生命科学群・臨床看護学群》

英語・小論文・面接

《バイオ統計学群》

英語・面接

*博士課程

英語・面接



出願資格審査、出願方法等詳細につきましては、平成26年度各課程募集要項もしくは本学大学院医学研究科ホームページにてご確認ください。科目等履修生も同時募集中です。そちらも詳細は募集要項、ホームページをご覧ください。

編集後記

初秋となり心地よい季節となりました。今月からいよいよ、平成26年度学生募集が本格的にスタートします。本学大学院教育をより多くの方々に周知・ご理解いただき、多くの入学希望者に恵まれるよう努めて参りたいと思います。

皆様くれぐれもお体ご自愛下さいますようお願い申し上げます。(西)